

## ②6水災害から地域を守る水防技術を後世に伝承する 「水防技術基礎講座」の取り組み

**キーワード** 水防技術の伝承・普及、指導者育成、  
水防技術基礎講座

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

水防技術を後世に伝承する「水防技術基礎講座」の取組。水災害から地域を守る水防技術継承の新しい取組である点や水防技術の伝承に係る講習のみならず、伝承・普及に係る認証制度を創設し、伝承者の育成にもつながる取組である点が評価された。

### 1. はじめに

近年、気候変動等に伴う豪雨が頻発・激甚化しており、全国各地において、甚大な被害をもたらす洪水が発生している。洪水から地域を守るためには治水対策と水防活動を車の両輪のように機能させる必要があり、水防活動の重要性はますます高まっている。しかし、水防活動の主体となる水防団等において、水防経験者の減少や水防専門家の高齢化といった課題があり、水防技術を指導できる人材が減少している。一方で、平成25年の水防法改正において、河川管理者による水防のための活動への協力が明確に位置付けられた。そこで、北陸地方整備局としても水防工法の指導者育成を目的として「水防技術基礎講座」を開催し、水防技術を伝承する取組を行った。

### 2. 事業の概要

「水防技術基礎講座」は、北陸地方整備局職員に加え、北陸地方整備局管内の地方公共団体職員や水防団等も参加し、平成27年度から開始しており、2年間で合計6回の一連の講座をもって1クールとして実施した。

講座では、水防法に関する講義、縄結びや積み土のう工といった水防技術の実技訓練を繰り返し行い、習熟度を向上する工夫をした（下写真）。



実技訓練（積み土のう工）

**受賞機関** 国土交通省 北陸地方整備局 河川部  
一般社団法人 北陸地域づくり協会  
北陸建設振興会議 水防技術委員会

本講座は、水防に関する知識と経験が豊富な「北陸建設振興会議水防技術委員会（元北陸地方整備局職員）」の講師協力のもと実施している。

講座を修了した者は、水防技術の伝承・普及の技術を有する者として「水防技術伝え人」に登録した。

### 3. 事業の成果

現在（令和3年11月時点）、「水防技術伝え人」は102名となっており、水防技術の伝承・普及が着実に進みつつある。

「水防技術伝え人」は講師として後進の指導を行うとともに、各地で開催される水防技術に関する講習会等においても講師として水防技術の指導を行っている（下写真）。



水防技術伝え人による後進指導：水防技術基礎講座の講師

また、本取組は、土木学会誌令和3年1月及び2月号の「たすきでつなぐ土木のチカラ ー技術の伝承と発展にー」において「水防技術伝え人」の決意や普及活動の様子が紹介されている。

### 4. おわりに

今後も各地で洪水の発生が想定される状況において、「水防技術伝え人」には水防技術を後世に伝承し、洪水被害の軽減を図るための一翼を担っていただくことを期待している。